



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

司書のおすすめ



■一般書

『ビジュアルパンデミック・マップ』
 サンドラ・ヘンペル／著
 ペスト、コレラ、SARS、エボラ出血熱など20の感染症を取り上げ、感染経路や症状、感染地域などを図版や地図を使って紹介しています。これまでの人類と感染症との闘いの歴史を知ることができる一冊です。

■児童書

『きいてみよう！
 世界のことばでこんにちは』
 ベン・ハンディコット／文、
 ケナード・パク／絵



■絵本

『おにぎりをつくる』
 高山 なおみ／文、
 長野 陽一／写真



■一般書

『その話、諸説あります。』
 ナショナルジオグラフィック／編
 『アーティストの手紙』
 マイケル・バード／著
 『疲れないからだになる鉄分ごはん』
 ワタナベ マキ／著

■児童書

『世界のヘンテコ鳥大集合』
 柴田 佳秀／文、マツダ ユカ／絵
 『あったらいいな、こんな義手』
 斎藤 多加子／著
 『ちょきんばこのたびやすみ』
 村上 しいこ／作、
 長谷川 義史／絵

■絵本

『くちばしだーれ？』
 穂高 順也／作、サトウ マサノリ／絵
 『しばふって、いいな！』
 レオーネ・アデルソン／文、
 ロジャー・デュボアザン／絵
 『こもれび』
 林 木林／文、岡田 千晶／絵

図書館からのお知らせ

◆『伊賀考』発刊

江戸時代中期の藤堂藩士 岸 勝明の著作である本書は、地元に残る「風土記」「伊賀記」などの古記録を抄出するほか、神社仏閣の由緒、人物、伝説・説話、城郭など伊賀地域のもろもろの事項について書かれた百科事典的な書籍です。

購入方法などは、後日 市ホームページや書店でご案内します。詳細については上野図書館までお問い合わせください。

◆リサイクルフェアを開催します

上野図書館では、除籍した本や雑誌を希望者におゆずりします。なお、事前予約や書名の案内はできません。

【と き】 6月13日(出)～28日(日)

※なくなり次第終了します。

【ところ】 上野図書館 駐輪場



『伊賀考』
 伊賀古文献刊行会／編 伊賀市／発行
 定価 3,500円(税込)



詳しい情報はこちら

IGAMONO
セレクトション
IGAMONO 伊賀
No.2



伊賀抹茶ラテ

伊賀盆地特有の寒暖差のある、治田で栽培した伊賀の茶葉で、抹茶ラテを作りました。市場に出回っている抹茶ラテよりも抹茶の量が多く、風味豊かな味になっています。



株式会社 株式会社 未来園 副社長 北森 徹さん
伊賀抹茶生産者です。
弊社は、伊賀唯一の
かつては、伊賀茶
の生産農家もたくさ
んいきましたが、高齢
化に伴い、離農される人が増えていきます。も
う一度「伊賀茶」が伊賀の特産物となり、茶
園を増やし、若い茶農家が増えるよう、地域
の活性化に取り組んでいます。現在、子育て
世代の女性たちが主となり、茶園を管理し、
子どもたちにも安心して飲めるお茶を作るた
め、無農薬にも取り組んでいます。

これからも伊賀の茶葉を使い、いろいろな
アイテムを増やしていきたいと思えます。

【問い合わせ】 商工労働課
22・96699 FAX 22・96995

「ウィークリー伊賀市」でも見られるよ！

【放送期間】

6月1日(月)～7日(日)



小・中学生のためのコラムです

こども広場

「ハザードマップを確認しよう」

ハザードマップという言葉を聞いたことはありますか。直訳すると「危険な場所を記した地図」です。地震や大雨などの自然災害が発生した場合に、被害が想定される場所や避難所など役に立つ情報が載っています。でも、皆さんはじっくりと見たことがあるでしょうか。

■ハザードマップはなぜ必要？

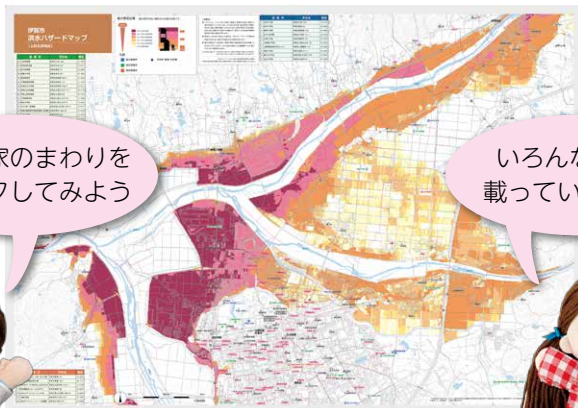
自然災害はいつ発生するかわかりません。起きてしまってからでは、災害から身を守るにはどうすればいいかをとっさに考えるのは難しいです。でも、事前に危険な場所や避難する安全な場所がわかっていると、どう対処すればいいかを知っていれば、慌てなくても済みます。災害への備えとして大事なツールなので、うまく活用しましょう。

■どうやって使うの？

ハザードマップはいろんな使い方ができますが、かんたんな見方をお教えします。
①自分の住んでいるところを探そう。
②住んでいるところに色や印はついているかな。色や印がついていると何か危険があるよ。

【問い合わせ】 総合危機管理課

22・9640 FAX 24・0444



自分の家のまわりをチェックしてみよう

いろんな情報が載っているんだね



にん子先生



しのちゃん

③どんな危険なのか、説明を見てみよう。
④自分の家から避難所まで、危険を避けながら移動するルートに線を引こう。
災害が起こる前にできる備えはたくさんあります。少しずつできることを準備して、家族みんなで防災力を高めていきましょう。